

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	プレス
住 所	熊本県山鹿市菊鹿町池永104-1
電話番号	0968-48-2434

事業所番号	4310500212
管理者名	田中 由紀
対象年度	令和4年度

(Ⅰ) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		40	点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動

①前々年度及び前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上	○	40	点
②前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上			
③前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満			
④前々年度及び前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満			

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
②利用者を職員として登用する制度		就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
④フレックスタイム制に係る労働条件		就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑤短時間勤務に係る労働条件		就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑥時差出勤制度に係る労働条件		就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
小計（注1）	0		点

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(Ⅳ) 支援力向上（※）

◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○	15
参加した職員が1人以上であった			
参加した職員が半数以上であった			
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回の場合			
2回以上の場合			
③視察・実習の実施又は受け入れ			
どちらか一方のみの取組を行っている			
いずれの取組も行っている			
④販路拡大の商談会等への参加			
1回の場合			
2回以上の場合			
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している			
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。			
⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認めるISOが定めた 規格その他これに準ずるもの認証を受けている			
小計（注2）	1		点

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(Ⅴ) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等 での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をイン ターネット等により公表している	○	10
--	---	----

1事例以上ある場合：10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点		25点		40点		40
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		0
支援力向上	0点		15点		25点		35点		15
地域連携活動	0点				10点				10

合計

105	点	/ 200点
-----	---	--------

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	7,183	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,694	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

前々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	6,225,361	円	利用者に支払った賃金総額	5,139,498	円	収支	1,085,863	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	-----------	---

前年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	6,031,884	円	利用者に支払った賃金総額	6,008,749	円	収支	23,135	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	--------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 ● 名

※取得を進めた免許等 ○○○

制度の活用内容 ○○○

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数 ● 名

◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※登用した日 ●年 ●月 ●日

勤務形態 ○○○

就業時間 ●時●分～●時●分

職務内容 ○○○

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数 ● 名

※実施した期間 ●月●日～●月●日

就業時間（在宅勤務） ●時●分～●時●分

職務内容 ○○○

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数 ● 名

※実施した期間 ●月●日～●月●日

就業時間（コアタイム） ●時●分～●時●分

職務内容 ○○○

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数 ● 名

※実施した期間 ●月●日～●月●日

就業時間（短時間） ●時●分～●時●分

職務内容 ○○○

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数 ● 名

※実施した期間 ●月●日～●月●日

就業時間（早出の場合） ●時●分～●時●分

就業時間（遅出の場合） ●時●分～●時●分

職務内容 ○○○

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数 ● 名

◎計画的付与制度を活用した人数 ● 名

※取得した制度 有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間 ●月●日～●月●日

取得日数・時間 ●日 ●時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数 ● 名

※取得した内容 ○○○

取得した期間 ●月●日～●月●日

就業時間 ●時●分～●時●分

職務内容 ○○○

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

◎研修実施回数 外部 1回/内部 ●回

対象職員数 10人

うち研修受講者数 9人

※研修名 障がい者虐待防止研修会

研修講師 熊本県障がい者支援課 後藤様

実施日・受講者数 11月10日 22人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 ● 回

※研修、学会等名 ○○○

実施日 ●月●日

※学会誌等名 ○○○

掲載日 ●月●日

発表テーマ ○○○

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

◎他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名 ○○○

実施日/参加者数 ●月●日 ●人

※他の事業所名 ○○○

実施日/参加者数 ●月●日 ●人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数 ● 回

※商談会等名 ○○○

主催者名 ○○○

日時 ●月●日

内容 ○○○

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

◎当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 ●年●月●日

人事評価制度の対象職員数 ●名

うち昇給・昇格を行った者 ●名

当該人事評価制度の周知方法 ○○○

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※配置期間 ●月●日～●月●日

就業時間

職務内容 ○○○

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 ●月●日

第三者評価機関 ○○○

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている

※認証を受けた日 ●月●日

規格等の内容 ○○○

(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	プレス
住所	熊本県山鹿市菊鹿町池永104-1
電話番号	0968-48-2434

事業所番号	4310500212
管理者名	田中 由紀
対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<活動内容>	<活動の様子>
<p><活動場所> ①障がい者施設福祉まつり ②河村農園 ③JA鹿本菊鹿・鹿北支所</p> <p><実施日程> ①令和4年12月3日 ②令和5年2月20日 ③令和4年4月1日～14日</p> <p><実施した生産活動・施設外就労の概要> ①地域の障がい者施設が出店 ②葉たばこの捕植作業 ③筍の選別作業</p> <p><利用者数等> <地域連携活動のねらい> 地域の方に活動を知っていただき、利用者の方が安心して地域で過ごせる環境を整えていく</p> <p><地域にとってのメリット> 地域の方に限らず、地域の方同士の交流の場になり、地域に根差した良い機会になり、町の活性化へと繋がる</p> <p><対象者にとってのメリット> 事業所内では交流のない方々との交流によりコミュニケーション能力の向上や、社会ルールを学ぶ事ができる</p>	<p><活動の様子の写真></p> <p>①障がい者施設福祉まつり 地域の障がい者施設が出店者となり、地域の方とのふれあいを目的としたまつりに参加させていただきました。福祉をされている同業者の方との会話や、来てくださった方、地域の方との会話は、とても大切なものとなりました。こういう場を通して、多くの方に知ってもらい地域とも交流も深め、障がいがあっても、なくとも安心して過ごせるようになっていけたらと思います。今度も積極的に参加していきたいと思っています。</p>  <p>②葉たばこの捕植作業 今回初めて頂いた作業でした。箸などを使用し、苗を一つずつポットに入れていく作業でした。ハウスの中での作業でしたが、ビニールを開封し温度調整などしていただき安心して作業に取り組みることが出来ました。近所の農家さんも高齢化されていたり、人手不足で悩んでおられるとの事で、福祉と農業の互いの強みを生かし、今後この縁が広がり、次に繋がってほしい良いなと思います。</p> 
<p><成果></p> <p><実施した結果> 利用者の方の事を認知していただく事により、ご本人様への自信へと繋がり作業への意欲が高まり、地域と福祉の繋がりができ、支えあえた</p> <p><得られた成果> 他の施設外就労先の紹介・引き続き作業依頼</p> <p><課題点> 利用者の方の個性や特性の配慮や直物の作業により、就労先との条件の不一致や安定化が図れなかった</p>	<p>③筍の選別作業 JAさんの作業依頼を受けて今年で年目になりますが、筍の作業は今年初めて依頼を受けました。筍がレーンに流れてきて大きさ別でカゴに分かれてくるのを箱詰めするという流れの作業を行いました。JAの方には顔も名前も覚えていただき、安心して作業をする事が出来ました。普段、私たちが口にしている物が、こんな形で色々な方の手を借りて届いていると思うと日頃より感謝して食べるようになり、良い機会となりました。また機会があれば行かせていただきたいと思っています。</p> 

連携先の企業等の意見または評価

<p><連携した結果に対する意見または評価></p> <ul style="list-style-type: none"> ・依頼された方と作業のスピードが変わらず、作業的に問題もなかった。 ・マッチングしており、次回もお願いしたい <p><今後の連携強化に向けた課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハウス(畑)での作業になる為トイレなどの設備の準備 ・直物により作業の開始や就労の予定が立てれない ・時間の不一致や、金額設定は一人一人能力に差がある為、難しい 			
連携先企業名	河村農園	担当者名	河村 樹 様